

讃岐国分寺太鼓

「和・心・響・感」



特定非営利活動法人 讃岐国分寺太鼓保存会

讃岐国分寺太鼓保存会の活動テーマは“高松市国分寺町から発信する音”。1987年町おこしの起爆剤にと同好会として発足。瀬戸大橋博覧会での初公演を皮切りに、町内外で演奏活動を活発に行う。郷土の伝統芸能としての確立を目的に、国分寺町の全面的な協力のもと、1990年に保存会を設立。1991年には後継者育成のため子ども太鼓を結成。これまでに、坂田明氏（ジャズサクソフォニスト）、山下洋輔氏（ジャズピアニスト）らとセッションを行い、ジャンルを超えた音楽活動が高く評価され、その存在を県内外に強く印象づけてきた。また、マルチパーカッショニスト細谷一郎氏に作曲を依頼した「石響（しゃっきょう）」は、サヌカイト、篠笛、和太鼓で構成され、保存会の代表曲となっている。現在では50名を越すメンバーで活動を行い、「東京国際和太鼓コンテスト」では、2004年の初エントリー以来毎年入賞を果たし、最優秀賞、優秀賞、敢闘賞の全賞を制覇している。

ここに注目

太鼓の響きを体感！

和太鼓は、長胴太鼓（宮太鼓）、桶胴太鼓、附締太鼓と大きく3種類に分けられます。ばちで叩くものを太鼓、手で叩くものを鼓（つづみ）と呼びます。日本における太鼓の歴史はとても古く、なんと縄文時代にはすでに情報伝達の手段として利用されていたと言われています。一説には、人間の心臓の鼓動に太鼓の鼓動が同調することによって、自らを鼓舞する性質があるそうです。迫力の演奏はもちろん、楽器紹介やどなたでも参加できる太鼓の体験コーナーも予定しています。

11月の開催情報

瀬戸フィル音楽会～弦楽四重奏～

11月2日（月）
ワークプラザ・たんぽぽ（成合町1491-1）／午後1：30開演

ブラック・ボトム・プラス・バンド

11月7日（土）
三谷コミュニティセンター（三谷町1201-1）／午前10：00開演
弦打コミュニティセンター（鶴市町356-3）／午後2：00開演

バズ・ファイブ

11月14日（土）
香川県立中央病院 講堂（朝日町1丁目2-1）／午前10：30開演
特養老人ホーム エデンの丘（鶴市町1770-4）／午後2：00開演

詳細は「サンポートホール高松」のホームページをご覧ください。
出演者の紹介や、会場への地図などを掲載しています。

サンポートホール高松 デリバリーアーツ



●とき

2015年 11月15日（日）
午前10時30分 開演

●ところ【直接会場へお越しください】

東植田小学校 体育館
（高松市東植田町2008）

★場所のお問合せ

東植田コミュニティセンター TEL087-849-0104

入場無料！お気軽にご来場ください。

*0歳のお子様から入場できます。 *開場は開演時間の30分前です。 *公演時間は約1時間の予定です。

◆お問い合わせ

サンポートホール高松

（公財）高松市文化芸術財団 事業グループ

TEL087-825-5010（平日／午前9：00～午後6：00）

主 催／高松市

企画・実施／（公財）高松市文化芸術財団

協力団体／東植田地区社会福祉協議会